

**「ムクムクゴケ」好きの方、必見！「ムクムク」の名が付くコケ3種を展示します**

その名のとおり、見た目ムクムクとした、苔テラリウムなどで人気のムクムクゴケ。

多くの図鑑では、日本に分布するムクムクゴケ科ムクムクゴケ属 *Trichocolea* は、ムクムクゴケ (*T. tomentella*) 一種とされてきましたが、最新の分類では、

ムクムクゴケ *T. tomentella* 、ハネムクムクゴケ *T. pluma* 、

イボイボムクムクゴケ *T. japonica* 、コムクムクゴケ *T. rudimentaris* 、

イリオモテムクムクゴケ *T. iriomotensis*

の5種が認められています(片桐知之 2016)。

今回の展示では、京都府内で見ることができるムクムクゴケ属のムクムクゴケ、ハネムクムクゴケの2種、及び、かつてはムクムクゴケ属に分類され、現在は別科別属(サワラゴケ科イヌムクムクゴケ属)に分類されるイヌムクムクゴケの3種を展示します。

苔(タイ)類は、標本にすると細胞内の油体が消えてしまい、正確な同定が難しくなりますが、今回の展示のように、近縁の種を複数展示することにより、比べて見ていただけます。

**■ムクムクゴケ科ムクムクゴケ属**

ムクムクゴケ



ハネムクムクゴケ

**■サワラゴケ科イヌムクムクゴケ属**

イヌムクムクゴケ

写真 左木山祝一氏